

おか やま
岡山カルチャーゾーンミュージアムの使い方

おか やま けん りつ はく ぶつ かん
岡山県立博物館の
「あいうえお」



もくじ

おか やま けん りつ はく ぶつ かん 岡山県立博物館の



| | | |
|----------|---------------------------|----|
| あ | 岡山県立博物館は どんなところ? | 4 |
| い | 岡山県立博物館を どうやって使うの? | 6 |
| う | 岡山県立博物館には どうやって行くの? | 20 |
| え | 岡山県立博物館で できること | 23 |
| お | 岡山県立博物館からの メッセージ | 28 |

特徴

みじか ぶん しょう
短い文章

わかりやすい表現

みやすい文字の形

かん じ
漢字にふりがな

え しゃ しん
絵や写真による説明



おか やま けん りつ はく ぶつ かん
岡山県立博物館の「あいうえお」を よむことで、
はく ぶつ かん
博物館や、そのなかで できることが わかります。

い まえ
行く前に よみましよう。

はく ぶつ かん も
博物館に 持っていても いいです。

おか やま けん りつ はく ぶつ かん

岡山県立博物館は どんなところ？

おか やま けん りつ はく ぶつ かん
岡山県立博物館は 1971年に 開館しました。

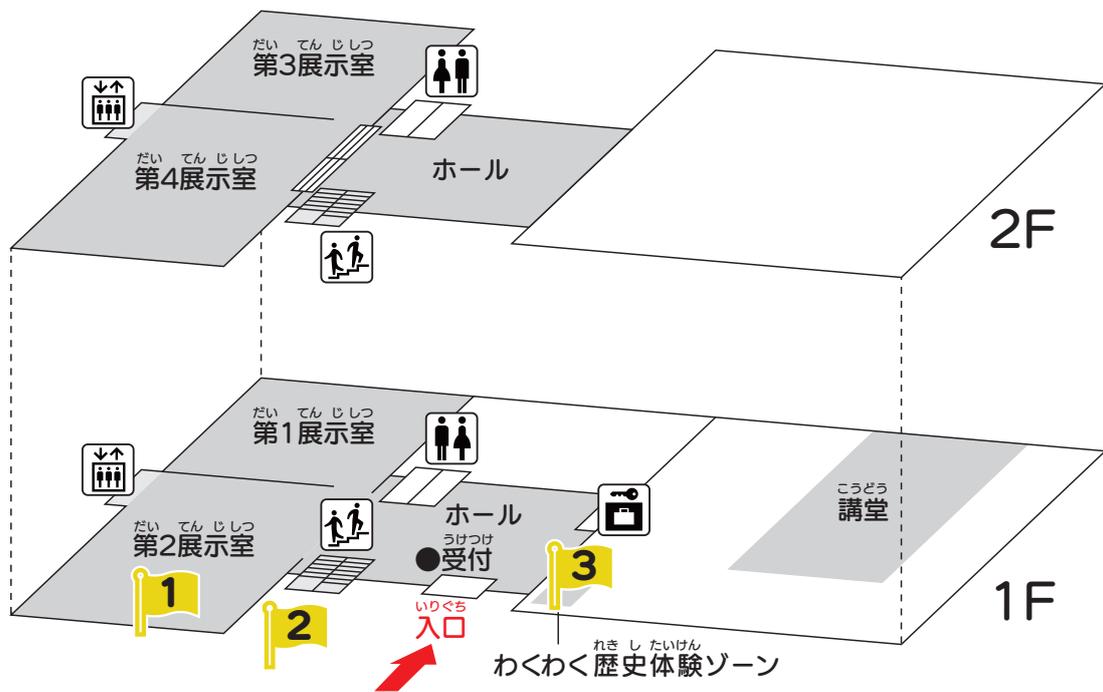
「県博」とよばれています。

4つの展示室があります。

4ページの 3つの写真は、

県博の 特徴が わかる ところです。

写真の 説明は「知ると楽しい 豆知識」(31ページ)に あります。



階段

エレベーター

トイレ

ロッカー (無料)

1



2



3



あ

◎ ^{はく ぶつ かん}博物館が ^も持っている ^{しりょう}資料

^{つぎ}次の4点の^{てん しりょう}資料は、^{おか やま けん りつ はく ぶつ かん}岡山県立博物館が持っているものです。

^{はく ぶつ かん}博物館の「^{てん じ しつ}展示室」で ^みみる ^{こと}ことが ^{でき}できます。

^{てん じ しりょう}展示資料が ^かかわるので、^みみられない ^{こと}ことも ^ああります。



^{くに して いじゅうよう ぶん か ざい}
国指定重要文化財
^{とく しゅ き だい}「特殊器台 ^{おか やま けん ぞう じや し}岡山県総社市
^{みや やま い せき し ゅ つ ど}宮山遺跡出土」
^{や よ い じ だい}弥生時代



^{くに して いじゅうよう ぶん か ざい}
国指定重要文化財
^{う き た よ し い え ぞ う}「宇喜多能家像」
^{たい えい}大永4(1524)年



^{すみ よ し ま る}「住吉丸 ^{も けい}模型」^{げん だい}現代



^{くに して いじゅうよう ぶん か ざい}国指定重要文化財 ^{たち めい の り む ね}「太刀 銘 則宗」^{かま くら じ だい}鎌倉時代

(^{しりょう}資料の説明は ^{して い}指定 ^{しりょうめい}「資料名」^{ねん だい}年代の ^{じゆん}順に ^か書いています)

岡山県立博物館を どうやって使うの？

○行く前に 調べます



岡山県立博物館の ウェブサイト (<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku>)

博物館へ 行く前には

ウェブサイトで 調べます。

その日の 展示会の 内容や、イベントなどを 確認します。

博物館の 休みの日や 開いている時間も 調べます。

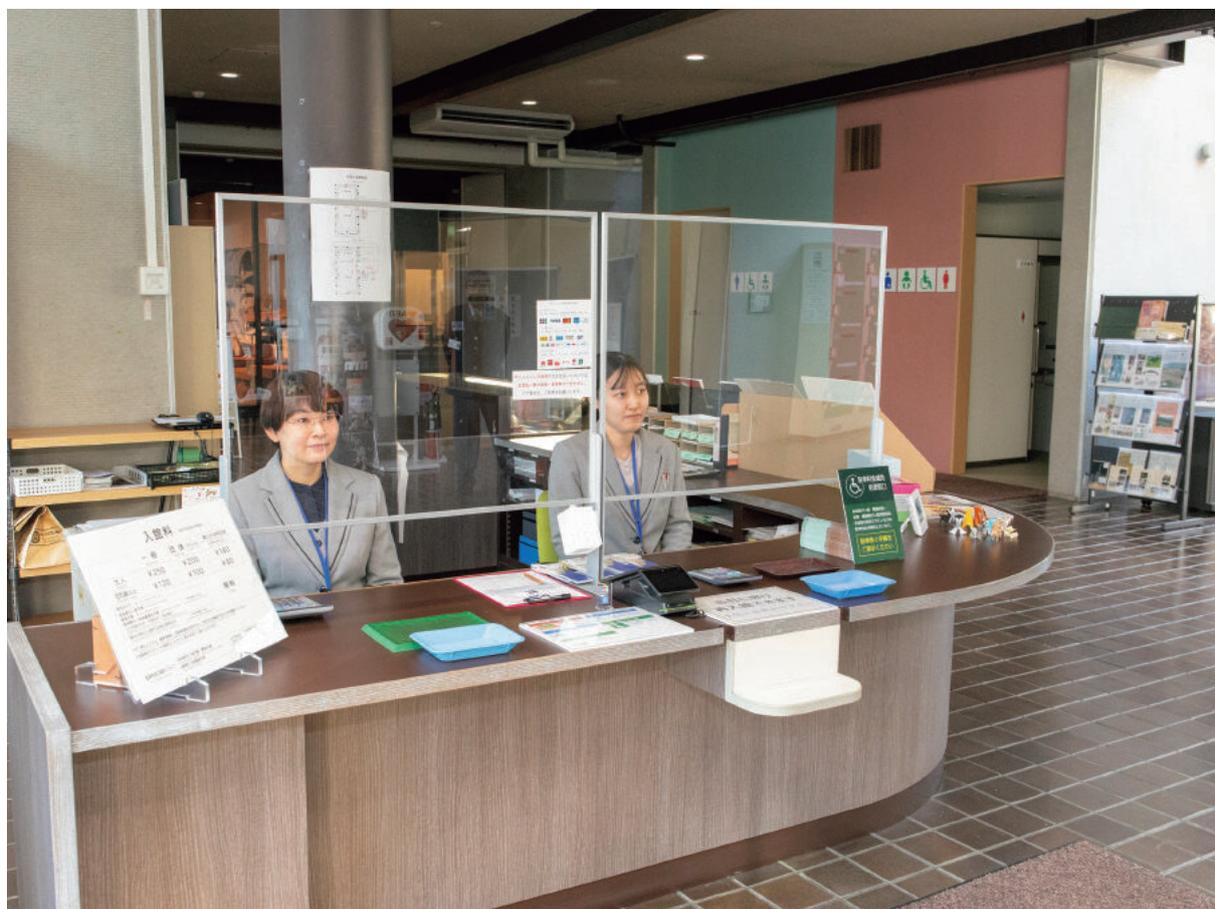


はく ぶつ かん 博物館に 入ります はい



はく ぶつ かん い ぐち 博物館の入り口は おか やま こう らく えん せい もん 岡山後楽園正門の む がわ 向かい側の たて もの 建物の しょう めん 正面です。

◎受け付けを 通ります



博物館の 入り口を 入ると すぐ左側に
入館券を 売っている 受け付けが あります。
大人は 博物館の入館券を 買いますが、
高校生より 年下の 子どもたちは 入館券は いません。
無料で 博物館に 入ることができます。

◎ 1階展示室に 行くとき

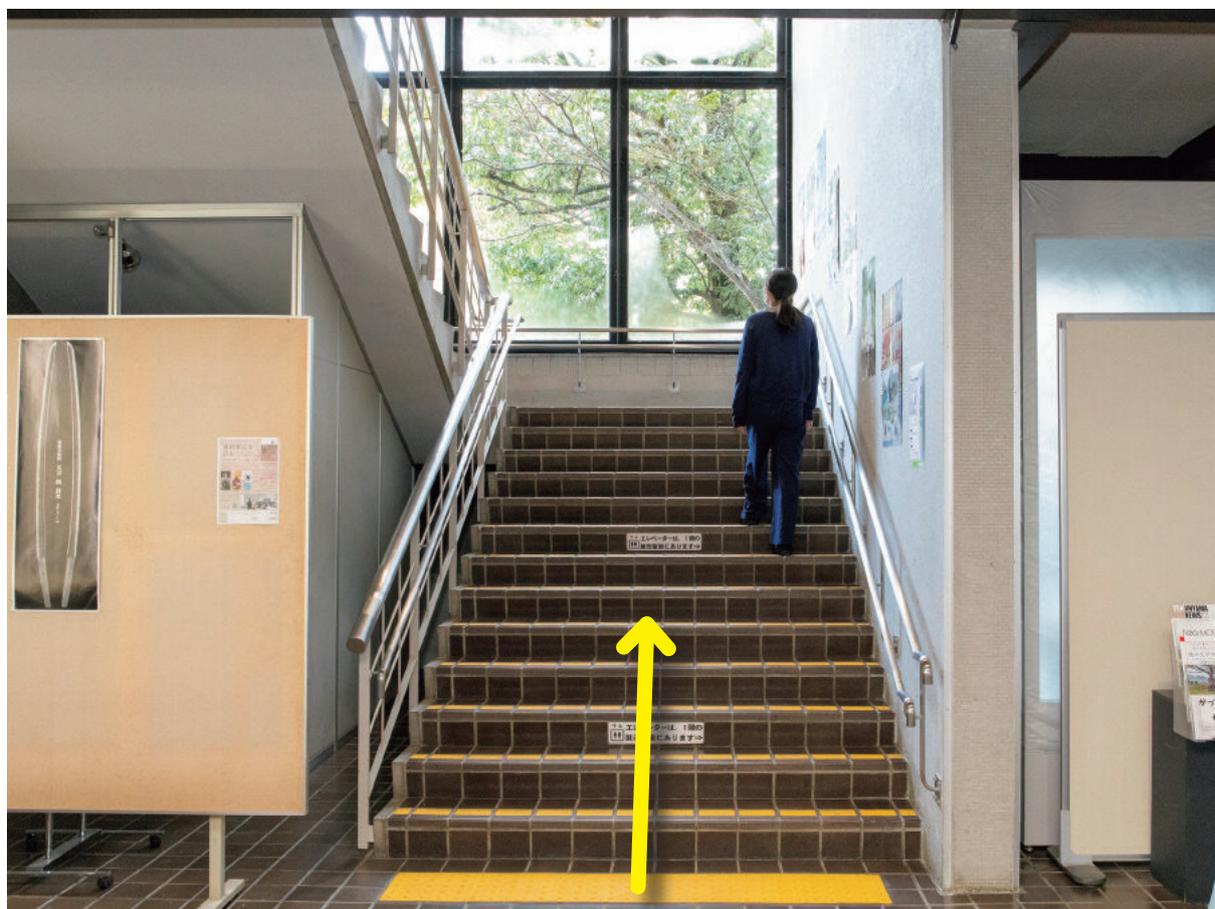


資料を 展示している 展示室は 4つあります。

第1展示室と 第2展示室は 1階にあります。

ここでは 岡山県の歴史と むかしの人々の生活が 学べます。

◎^{かい てん じ しつ}2階展示室に ^い行くとき



^{だい てん じ しつ}第3展示室と ^{だい てん じ しつ}第4展示室は ^{かい}2階に あります。

^う受け付けの横の ^{よこ}階段をのぼると ^{かい}2階に ^い行けます。

^{かい だい}1階第2展示室の奥の ^{おく}エレベーターで

^{かい}2階に ^い行くことも できます。

^{だい てん じ しつ}第3展示室と ^{だい てん じ しつ}第4展示室は、テーマに ^あ合わせた

^{てん じ}展示を しますので、いろいろと ^{てん じ}展示しているものが ^か変わります。

^{だい てん じ しつ}第4展示室では、^{おか やま けん}岡山県で有名な ^{ゆう めい}備前焼と ^{び ぜん やき}刀を ^{かたな}展示している

こともあります。

◎資料をみる場所



2階 第4展示室



2階 第3展示室



1階 第2展示室



1階 第1展示室

展示室では、多くの資料をみることができます。

展示室の中は、たくさんの方がいることもあります。

また、資料を守るために少し暗いところもあります。

展示室の中では、物を食べたり飲んだりすることができません。

◎ 展示室で 資料を みるとき



はくぶつかん ひとり
博物館は、一人ひとりが
がくしゅう き
学習に 来ている ところです。

はくぶつかん なか はし
博物館の中では 走りません。

はな ちい こえ はな
話すときは 小さな 声で 話します。

しりょう
資料が よごれたり こわれたりしないように、
しりょう
資料にはさわりません。





資料を みる時は、^{からだ} 体や ^{もちもの} 持ち物が 資料に
あたらないようにします。

そのために、床に「さく」や「テープ」などの ^{めじるし} 目印が あります。
^{めじるし} 目印より うしろに ^さ 下がって 資料を みます。

資料が「ガラスのケース」に ^{はい} 入っているときや、
「台」の ^{うえ} 上に 置かれているときは、

ガラスのケースや ^{だい} 台に さわったり、よりかからないように みます。



はく ぶつ かん
◎ 博物館を 出ます



で ぐち
出口は、い ぐち おな
入り口と 同じところ です。

コインロッカーや かさ 立てに、あずけてい る もの は、
わす れないで も 持ちかえ ります。

◎ トイレに 行くとき



2階



1階

トイレは、1階と 2階に あります。
誰でも 利用することができます。

やす
◎休みたいとき



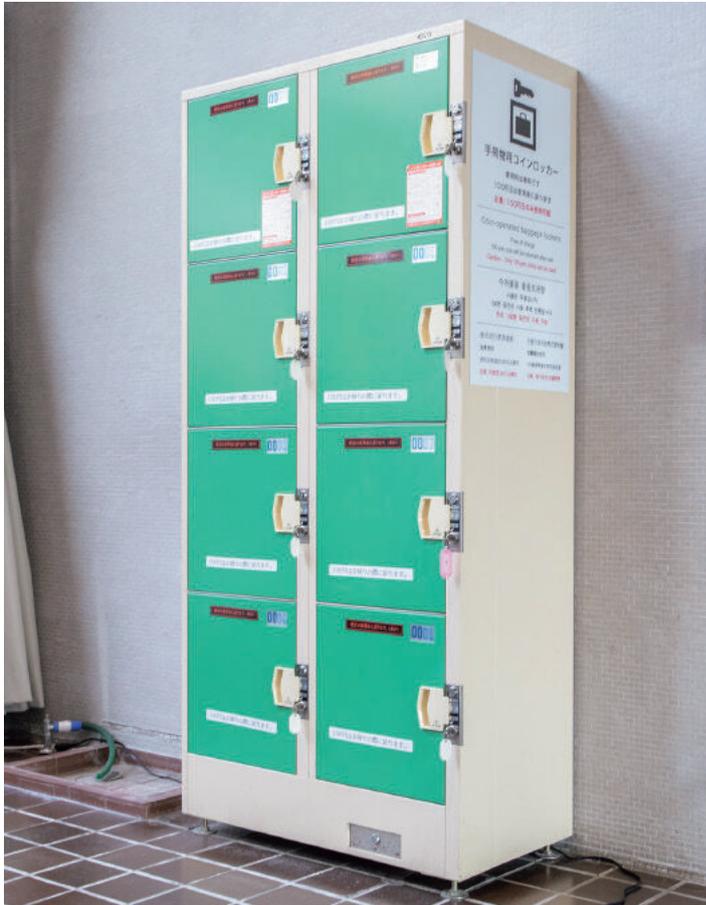
かい
2階



かい
1階

はくぶつかんには、1かいにも 2かいにも やす ばしょがあります。
そこには なが おいてあります。

◎^{に もつ}荷物を あずけるときの



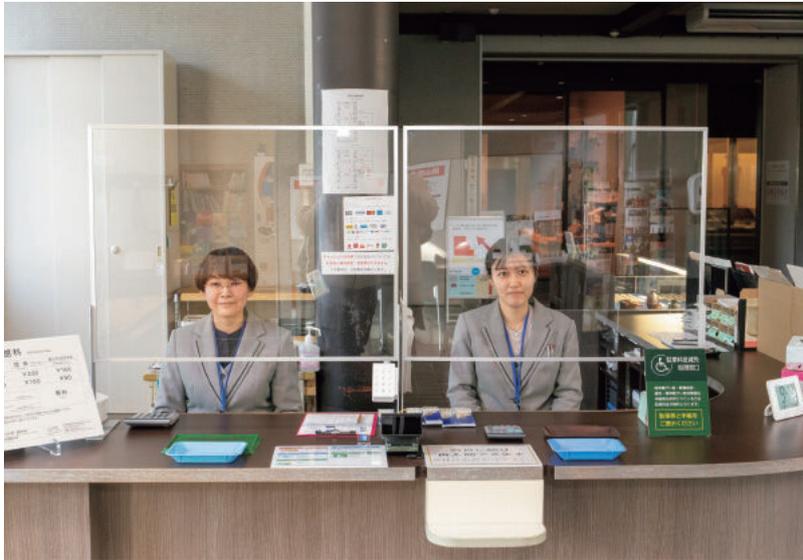
おお ^{に もつ} 大きな荷物を ^い 入れる コインロッカーは、
^い 入り口から ^{はい} 入った ^{しょうめん} 正面に あります。
コインロッカーの ^{なか} 中に ^{に もつ} 荷物を ^い 入れたら、
100 ^{えん} 円 ^{だま} 玉を ^い 入れて カギを しめます。
ぬいた カギは、なくさないようにします。
100 ^{えん} 円 ^{だま} 玉は、カギを あけたら ^{もど} 戻ってきます。

○^{かさ}傘を^い入れるとき



^{かさ}傘を^も持っているときは、^い入り口^{ぐち}の^{ひだり}左側^{がわ}にある
^{かさ}傘^た立てに^い入れます。

◎わからないことを 聞きたいとき



はくぶつかん
博物館には、たくさんの スタッフがいます。

なにききたいことがあったり、こまごま困ったりしたときは、
入りぐちにある 受けつけのスタッフに 聞くことができます。

おか やま けん りつ はく ぶつ かん
岡山県立博物館には どうやって行くの？



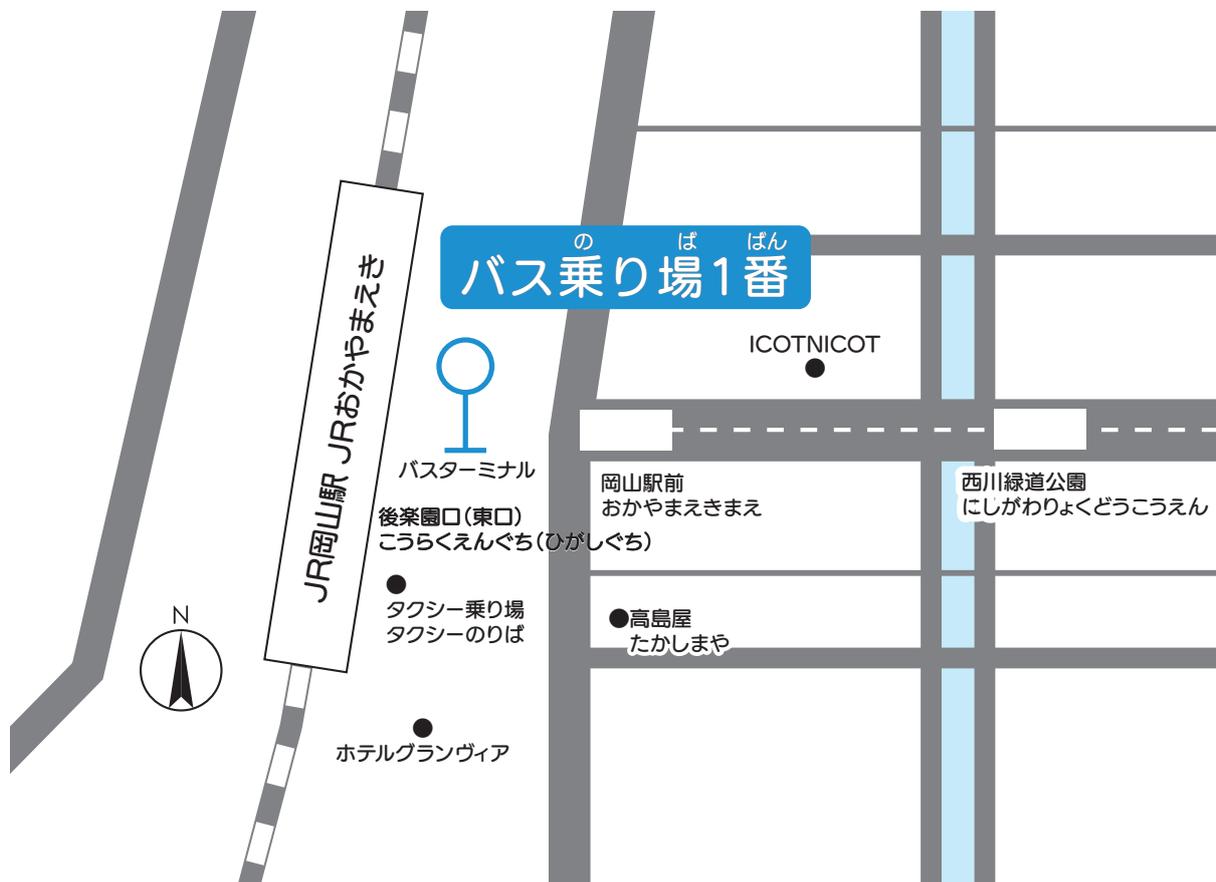
うえ ち ず から おか やま けん りつ はく ぶつ かん
 上の地図から 岡山県立博物館が どこにあるのか 見つけます。

はく ぶつ かん まで どういう方法で 行くか 考えます。

ろ めん でん しゃ → ひがし やま い でん しゃ の
 路面電車 → 東山行きの 電車に 乗って
 《城下》の駅で 降ります。

バ ス → ふじ わら だん ち い の バスに 乗って
 《後楽園口》のバス停で 降ります。

◎バスで 行く方法



岡山駅の 後楽園口 (東口) の 1番の バス乗り場で
「藤原団地・後楽園行き」に 乗ります。



バス停「後楽園前」で降ります。
矢印の方向に歩きます。



横断歩道を渡ります。
車に気をつけましょう。



おお き した て まえ みち
大きな 木の下にある 手前の道を
みぎ ま
右に 曲がります。



そのまま まっすぐ進むと ひろば て
そのまま まっすぐ進むと 広場に 出ます。

おか やま けん りつ はく ぶつ かん とう ちゃく
◎ 岡山県立博物館に 到着



はく ぶつ かん まえ ひろ ば
博物館の 前は 広場になっていて、
ひだり がわ おか やま こう らく えん にわ い ぐち みぎ がわ
左側が 岡山後楽園という庭の 入り口、右側の コンクリートで
できた 建物が、岡山県立博物館です。

おか やま けん りつ はく ぶつ かん おか やま こう らく えん しょう めん い ぐち む がわ
岡山県立博物館は、岡山後楽園の 正面入り口の 向かい側に あります。
ろ めん でん しゃ しろ した えき ある ぶん
路面電車の《城下》の 駅から 歩いて 10分ぐらい
《後楽園口》のバス停からは 2分ぐらいで 着きます。

はくぶつかん 博物館の 入りぐち



はくぶつかん 博物館の 入りぐちは、しょうめんにあります。

おか やま けん りつ はく ぶつ かん

岡山県立博物館で できること

◎わくわく^{れき し たい けん}歴史体験ゾーンが あります



1階の 入り口^{かい い}右側^{ぐち みぎ がわ}には、わくわく^{れき し たい けん}歴史体験ゾーンが あります。
たたみ^{うえ}の上で パズルをしたり、本^{ほん}を^{よん}読んだり できます。

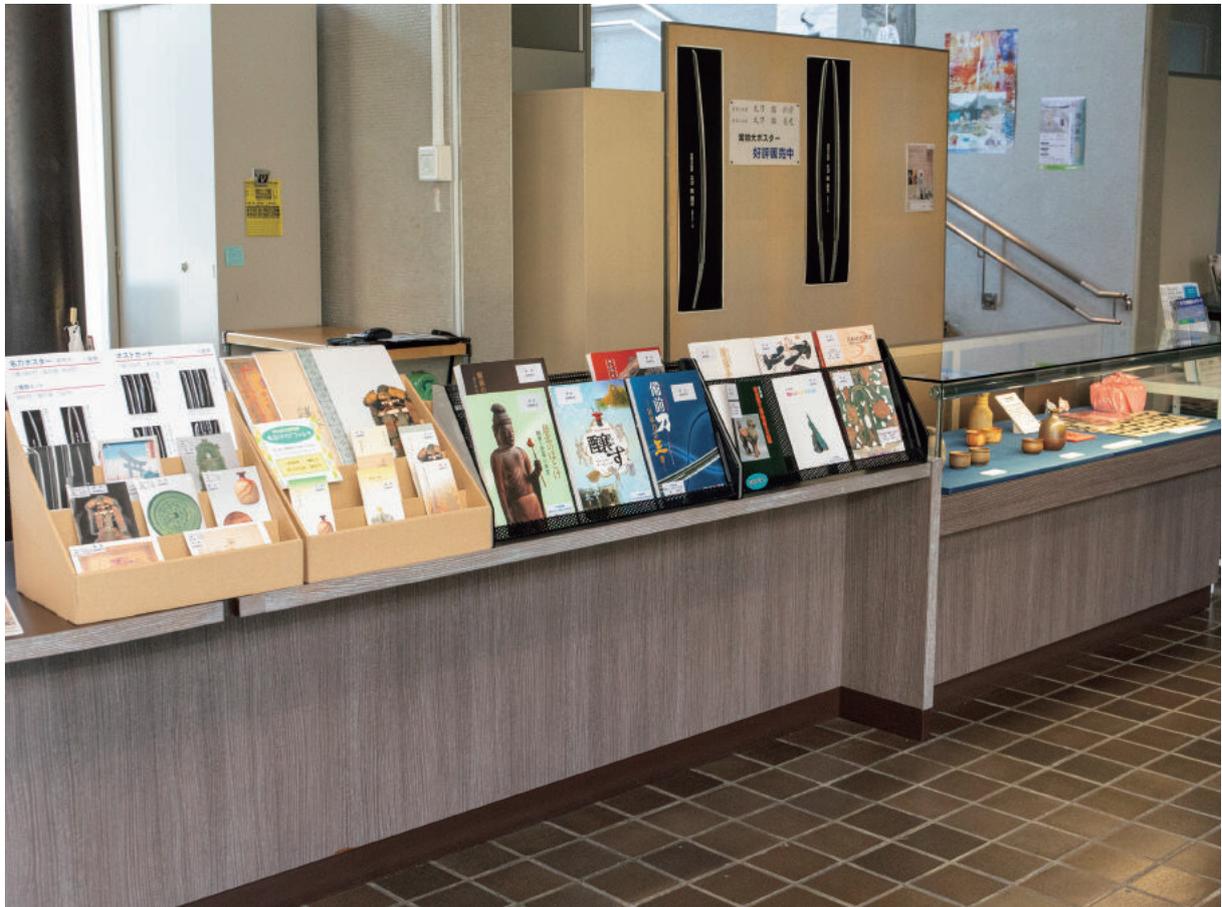
◎ ^{こう どう}講堂を ^{つか}使うことも あります



^{かい}1階の ^{こう どう}講堂では、
^{がく げい いん}学芸員や ^{はなし き}ゲストの 話を聞いたり、
^{たい けん かつ どう}体験活動を したりすることも あります。
でも ふだんは ^{はい}入ることが できません。



◎ミュージアムショップが あります



受け付けの横にある「ミュージアム・ショップ」では、
博物館や資料のポストカードやグッズなどを
売っています。

じょうほう
○情報コーナーが あります



1階にある「情報コーナー」は、岡山県立博物館以外の
ミュージアムの情報を紹介しているチラシが置いてあります。
自由に持ち帰ることができます。
他のミュージアムへ行く時の参考にすることができます。
博物館のスタンプもおすことができます。

はく ぶつ かん 博物 館 を もっ と たの 楽しむ



おか やま けん りつ はく ぶつ かん 岡山 県 立 博 物 館 の ウェブ サイト (<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku>)



おか やま けん りつ はく ぶつ かん 岡山 県 立 博 物 館 では、 だれ たの 誰 も が たの 楽しむ る よう に、
さ ま ざ ま な イ ベ ン ト を よう い 用 意 し て い ま す。
イ ベ ン ト に つ い て の く わ し い じょう ほう 情 報 を し 知 り た い と き は、
はく ぶつ かん 博 物 館 の ウェブ サイト で しら 調 べ ま す。

なに かく にん 何 か 確 認 し た い こ と が あ る と き は、
つぎ れん らく さき 次 の [連 絡 先] で き 聞 く こ と が で き ま す。

れん らく さき [連 絡 先]

でん わ 電 話 : 086-272-1149 (代 表 番 号)

メー ル : kenhaku@pref.Okayama.lg.jp

じゅう しょ 住 所 : 〒703-8257 岡山 県 岡 山 市 北 区 後 楽 園 1-5

1



高瀬舟（複製）

江戸時代から昭和初期にかけて、岡山県内の川を上ったり下ったりして、荷物を運んだ高瀬舟の複製です。昭和49年（1974）に船大工の手によって造られました。実物より少しだけ小さいですが、海の船と違って底が平たいなど、当時のままに造っています。

2



手前：八幡大塚古墳（岡山市）出土の石棺

後ろ：朱千駄古墳（赤磐市）出土の石棺

博物館の入り口横に展示している石棺です。石棺とは死んだ有力者を入れるひつぎで、どちらも兵庫県ひょうごけんの石いしを使って組み合わせて造られています。八幡大塚古墳は今では残念ながら残っていません。

3



銅鐸（複製）

弥生時代を中心に作られた銅鐸の複製をつるしています。中には金属きんぞくがつるされていて、実際に銅鐸どうたくに当てて音おとを鳴らすことができます。当時の人々が聴いたであろう金属きんぞくの音おとを聴いてみてください。

けん りつ はく ぶつ かん

県立博物館からの メッセージ



おか やま けん りつ はく ぶつ かん は たくさんの しりょう を てん じ して います。

おか やま けん の れき し や ぶん か を しりょう を みながら まな べます。

おか やま けん の ひと、おか やま けん よりほかの ち い き から き ひと がい こく の ひと、

いろいろな ひと が み に 来 ます。

まな べ かた たの べ かた の ひと、

たい せつ 大切なものは、わたしたちが それぞれの ペースで

はく ぶつ かん での じ かん を す 過 ぎ ます こと です。

ちか ほか い
 ◎ 近くにある 他のミュージアムにも 行ってみましょう

The map shows the Okayama Cultural Zone with five museums highlighted in yellow callouts. Each callout includes a photograph of the museum and a QR code for more information.

- 岡山県立美術館** (Okayama Prefectural Museum of Art): おかやまけんりつびじゅつかん
- 夢二郷土美術館** (Yumeshiro Museum of Art): ゆめじきょうどびじゅつかん
- 岡山県立博物館** (Okayama Prefectural Museum): おかやまけんりつはくぶつかん
- 岡山市立オリエント美術館** (Okayama City Orient Museum): おかやましりつおりえんとびじゅつかん
- 林原美術館** (Hayashi Museum of Art): はやしはらびじゅつかん

おかやま
 岡山カルチャーゾーンには 5つのミュージアムが あります。
 ある
 歩いて まわることも できます。誰でも 行くことも できます。

岡山カルチャーゾーンミュージアムの使い方

岡山県立博物館の「あいうえお」とは

岡山県立博物館の「あいうえお」とは、主に神経発達症の方とその家族や関係者をサポートする社会学習ツールです。社会的な状況や行為などを、絵や写真を使い、やさしい文章で説明します。当事者と関係者とが、その時の状況や内容などの情報を互いに理解し、安心できる状態をつくることを目的としています。

カルチャーゾーン・ミュージアムラーニング・プロジェクトでは、神経発達症の方をはじめ、ミュージアムをはじめて訪問する方、利用に不安を感じる方などが、どなたでもミュージアムを楽しみながら過ごすことができるように、当事者や関係者、医療関係の専門家の協力を得ながら、この「あいうえお」を作成しました。

「あいうえお」では、写真や文章で入館から退館までの様子が説明されています。建物の内外でのルールを事前に知ること、見通しをもって、安心して過ごす手助けとなるように構成しています。

5つのミュージアムのウェブサイトでは、各ミュージアムの「あいうえお」を公開しているので、訪問前にお使いください。ご来館をお待ちしています。

おかやま つが かた
岡山カルチャーゾーンミュージアムの使い方
おかやま けん りつ はく ぶつ かん
岡山県立博物館の「あいうえお」

はっ こう び
発行日：2024年2月

き かく へんしゅう
企画・編集：カルチャーゾーン・ミュージアムラーニング・プロジェクト

しや しん あきやま よしくに あきやま しゃ しん じ む しよ おかやま けん りつ はく ぶつ かん
写真：秋山嘉邦（秋山写真事務所）／岡山県立博物館

はっ こう おかやま けん りつ び じゅつかん がっこう び じゅつかん れん けい い いん かい
発行：岡山県立美術館 学校と美術館の連携委員会

じゅうしよ おかやま けん おかやま し きた く てん じん ちやう
住所 〒700-0814 岡山県岡山市北区天神町8-48

おかやま けん りつ び じゅつかん ない
岡山県立美術館内

でん わ
電話 086-225-4800

せい ざく かぶ しき がい しや なかの
制作：株式会社 中野コロタイプ

カルチャーゾーン・ミュージアムラーニング・プロジェクト／メンバー

きの した ひろし おかやま けん りつ はく ぶつ かん がく けい いん しゅ にん
木下 浩（岡山県立博物館学芸員（主任））

おかもと ゆう こ おかやま けん りつ び じゅつかん しゅ にん がく けい いん
岡本 裕子（岡山県立美術館主任学芸員）

かわさか り さと おかやま し りつ び じゅつかん ぶく しゅ さ
川阪 理智（岡山市立オリエント美術館副主査）

はし もと りやう はやし ばら び じゅつかん しゅ にん がく けい いん
橋本 龍（林原美術館主任学芸員）

ひらまつ さと み ゆめ じ きやう ど び じゅつかん がく けい いん
平松 里美（夢二郷土美術館学芸員）

〔アドバイザー〕

おおの しげる い りやう ほう じん おお の り じ ちやう い がく はか せ
大野 繁（医療法人 大野はぐくみクリニック理事長・医学博士）

あか ざ り か こ おかやま だい がく がく じゅつかん きん ぎやう いん きやう いく がく い ききやう じゅ
赤木里香子（岡山大学学術研究院教育学域教授）

たか お ひろ み こう どう がい しや だい ひやう
高尾 戸美（合同会社マーブルワークシヨップ代表）



令和5年度
文化庁 Innovate MUSEUM 事業



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum